

2023年6月26日

各位

証券会員制法人 福岡証券取引所
市場部

パブリック・コメントの実施について

本所は、下記の要領で、パブリック・コメントの募集（規則の制定又は改廃についてのご意見募集）を実施することといたしましたのでお知らせします。

記

1. パブリック・コメントの内容

東京証券取引所次期売買システム稼働に伴う売買制度の見直しについて

2. 意見提出方法等

(1) 募集期間：2023年6月26日（月）～2023年7月16日（日）

(2) 提出方法：郵送、ファクシミリ、E-mail

(3) 提出先

① 郵送の場合：〒810-0001 福岡市中央区天神2-14-2

証券会員制法人 福岡証券取引所 総務部

② FAXの場合：092-713-1540

③ E-mailの場合：pc@fse.or.jp

3. 公表資料の入手方法

本所ホームページ（URL <https://www.fse.or.jp/>）及び本所窓口での配布

4. 意見等処理方法

提出期限の翌日以降、本所ホームページに掲載いたします。

以上

【問い合わせ先】

証券会員制法人 福岡証券取引所 市場部

TEL (092) 738-3810

東京証券取引所次期売買システム稼働に伴う売買制度の見直しについて

2023年6月26日

証券会員制法人福岡証券取引所

I 趣旨

本所が株券等の売買立会による売買に利用している東京証券取引所の売買システム a r r o w h e a d については、「取引機会の最大化(レジリエンス向上)」及び「ユーザ利便性の向上」を基本方針として、システム更改に向けた準備が進められております。

こうした状況を踏まえ、本所では、2024年11月に予定されている a r r o w h e a d のシステム更改にあわせて、売買制度の見直しを行います。

具体的には、終値形成における透明性の向上を目的として、午後立会の売買立会終了時の売買においてクロージング・オークションを導入することとします。

なお、立会時間を変更する予定はありません(現行どおり15:30まで)。

II 概要

項目	内容	備考
1. クロージング・オークションの導入	<ul style="list-style-type: none">売買立会による売買の午後立会の売買立会終了時の売買において、クロージング・オークションを導入します。	<ul style="list-style-type: none">株券(投資信託受益証券等を含む)のザラバ取引の終了時間は15時25分とし、クロージング・オークションを15時30分に実施します。売買システムによる売買以外の売買が行われる債券及び転換社債型新株予約権付社債券はクロージング・オークションの対象外とします。

項 目	内 容	備 考
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ザラバ取引の終了時（15時25分）から、5分間の注文受付時間（プレ・クロージング）を設けた後、15時30分に板寄せを実施します。 ・ 売買成立可能値幅内では板寄せの条件を充足しない場合でも、当該値幅の上限（下限）値段において約定処理の対象となる注文が存在する場合には、当該値幅の上限（下限）値段を約定値段として、時間優先により約定処理を行い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ プレ・クロージングにおいては寄付き前と同様に板状況の配信を行います。 ・ 午前立会終了後に発注された引け条件付注文及び不成注文（ザラバ取引中に指値注文が約定しなかった場合の引け成行注文）は、プレ・クロージング開始時に板に登録されます（引け条件付空売り指値注文の価格規制チェックもプレ・クロージング開始時に行います）。 ・ プレ・クロージングに板登録された注文（プレ・クロージング開始時に板登録された引け条件付き注文及び不成注文を含みます。）は、同時呼値注文として扱います。 ・ プレ・クロージングにおける、不適切な取引形態（予想対当値段に影響を与えるような注文値段の変更及び注文取消し）を防止するための追加的な枠組みの導入の必要性については今後検討を行います。 ・ クロージング・オークションにおける売買成立可能値幅は現状の立会終了時と同様、通常の更新値幅の2倍です。 ・ 特別約定方式による約定処理の対象となる注文は、売買成立可能値幅の上限（下限）値段に発注

項 目	内 容	備 考
	ます（特別約定）。	<p>された注文及び当該上限（下限）値段に優先する値段に発注された注文となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別約定方式を採用する場合、同時呼値注文の適用は行わず、時間優先により約定処理を行います。また、会員ごとの名寄せも行いません。 制限値幅の上限（下限）値段で売買が成立する場合には、これまでと同様、当該上限（下限）値段においてストップ配分を行います。
2. その他	<ul style="list-style-type: none"> その他所要の改正を行います。 	

Ⅲ 実施時期（予定）

arrowheadのシステム更改（2024年11月5日）にあわせて実施します。

以 上